

# ローランドディー.ジー.株式会社

## 第39期（2019年12月期） 定時株主総会

2020年3月19日

 Roland

# 会議の目的事項

## 報告事項

1. 第39期(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)事業報告、  
連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類  
監査結果報告の件
2. 第39期(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)計算書類  
報告の件

## 決議事項

第1号議案	剰余金の処分の件
第2号議案	取締役 9名選任の件
第3号議案	監査役 2名選任の件

# 監查報告

# 監査報告(招集ご通知 44頁)

## 監査役会の監査報告書 謄本

### 監査報告書

当監査役会は、2019年1月1日から2019年12月31日までの第39期事業年度における取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等の監査計画に従い、取締役、執行役員、監査室等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
  - ① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役、執行役員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等との意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を求め、その業務及び財産の状況を調査いたしました。
  - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、取締役及び執行役員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
  - ③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」(会社計算規則第131条各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書並びに連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)について検討いたしました。

#### 2. 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
  - ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
  - ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
  - ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果  
会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- (3) 連結計算書類の監査結果  
会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2020年2月13日

ローランドディー.ジー.株式会社 監査役会

常勤監査役 中川 正 則 ㊟

常勤監査役 鈴木 正 康 ㊟

社外監査役 松田 茂 樹 ㊟

社外監査役 本田 光 宏 ㊟

以上

# 監查報告

# 第39期 事業報告

## (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

本資料に掲載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現時点(2020年3月19日現在)で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。  
実際の業績は、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

# 第39期(2019年度) 連結業績

## 第39期 決算概況

- ❖ デンタル加工機の販売は堅調に推移したものの、プリンターの販売が減少
- ❖ 為替円高の影響で、売上高が大きく減少
- ❖ 営業利益は研究開発費の増加や為替円高の影響により減益

**減収・減益**



# 第39期 連結業績

(単位：百万円)

売上高

△4.6%

営業利益

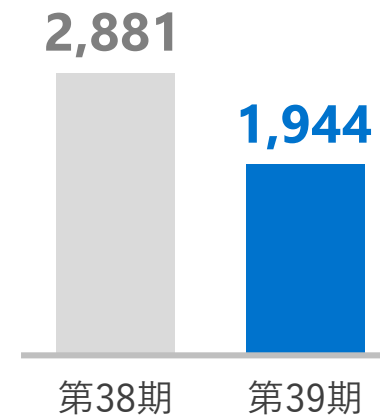
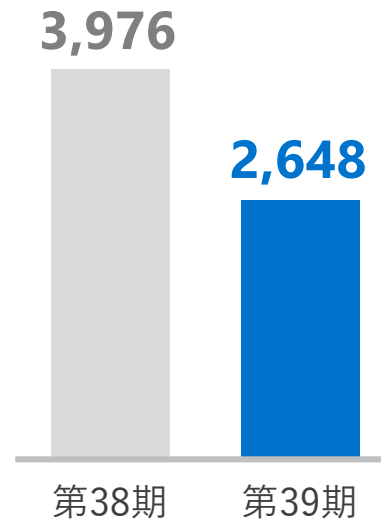
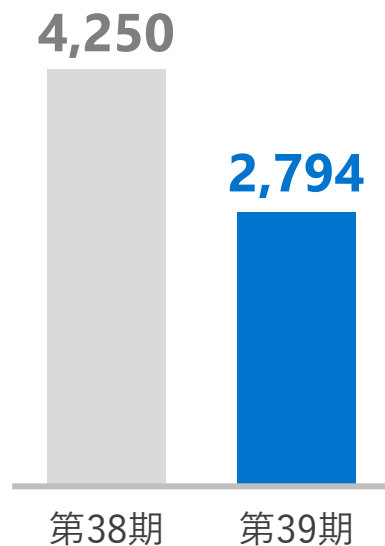
△34.3%

経常利益

△33.4%

親会社株主に帰属する  
当期純利益

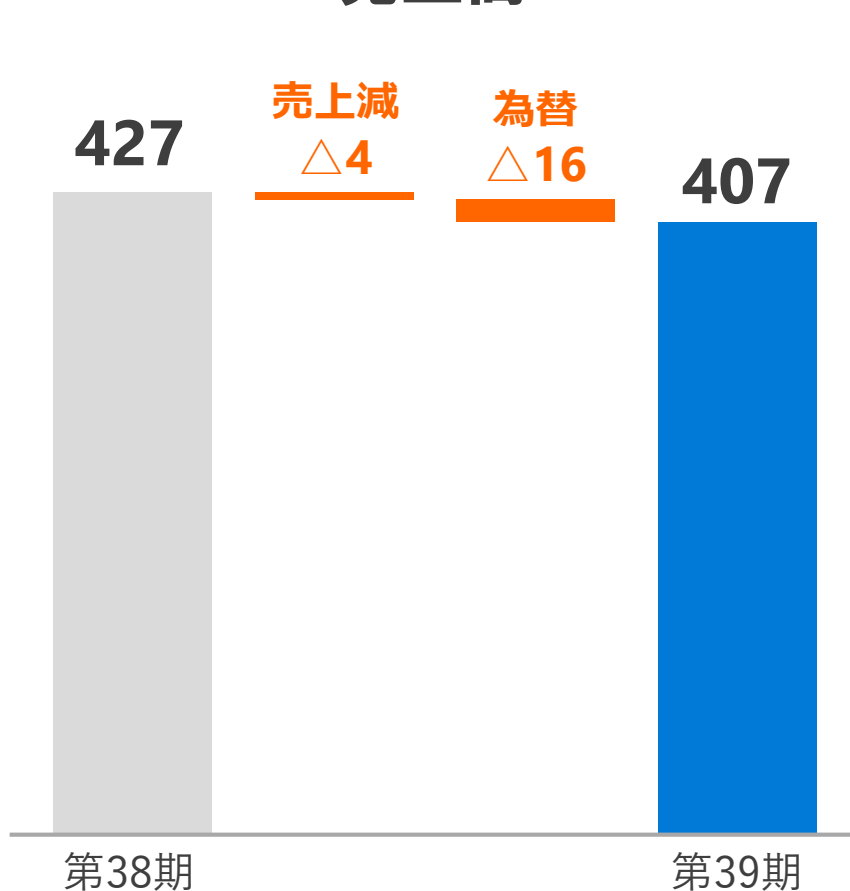
△32.5%



# 売上高の増減要因

(単位：億円)

## 売上高



為替の影響によりマイナス16億円

実質の売上は4億円の減収

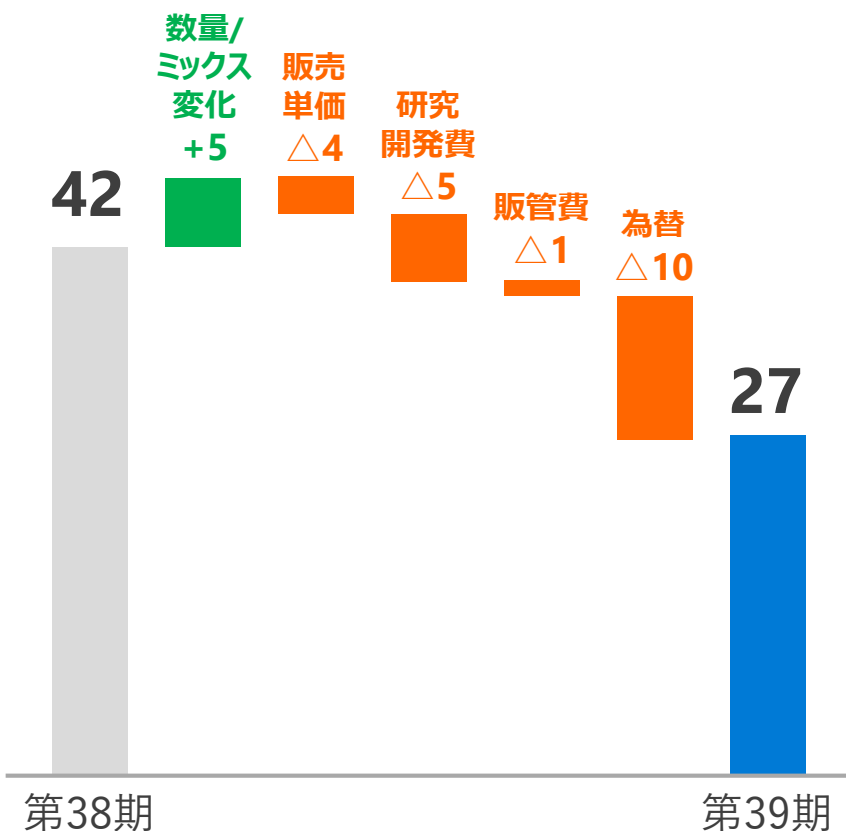
合計で20億円の減収

期中平均レート (単位：円)	第38期	第39期	
USD	110.44	109.06	98.8%
EUR	130.45	122.11	93.6%

# 営業利益の増減要因

(単位：億円)

## 営業利益



新製品の販売や製品ミックスの変化により5億円の改善

販売単価の下落、研究開発費の増加

新製品の投入により広告販促費が増加

為替の影響によりマイナス10億円

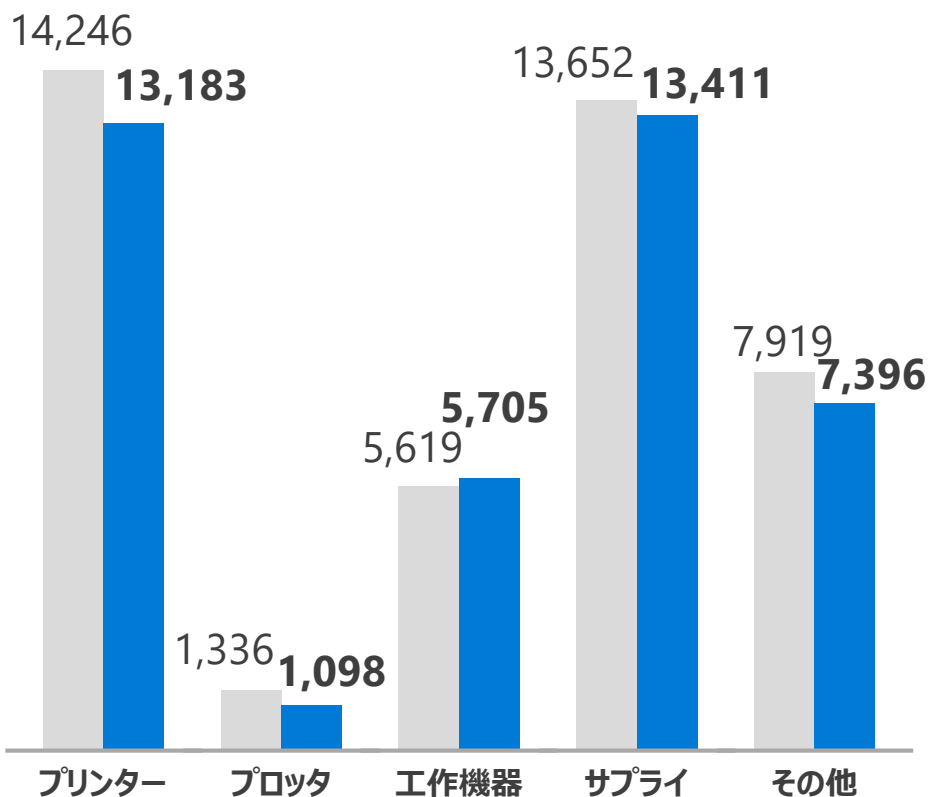
合計で15億円の減益

期中平均レート  
(単位：円)

	第38期	第39期	
USD	110.44	109.06	98.8%
EUR	130.45	122.11	93.6%

# 第39期 品目別売上高

(単位：百万円)



■ 第38期 ■ 第39期

## プリンター

- サイン市場向け溶剤プリンターは前期並み
- サイン市場向け・リテイル市場向けUVプリンターは減少

## プロッタ

- サイン市場向け大型モデルが減少

## 工作機器 (DGSHAPE)

- 3D切削加工機と彫刻機は減少
- デンタル加工機は増加

## サプライ

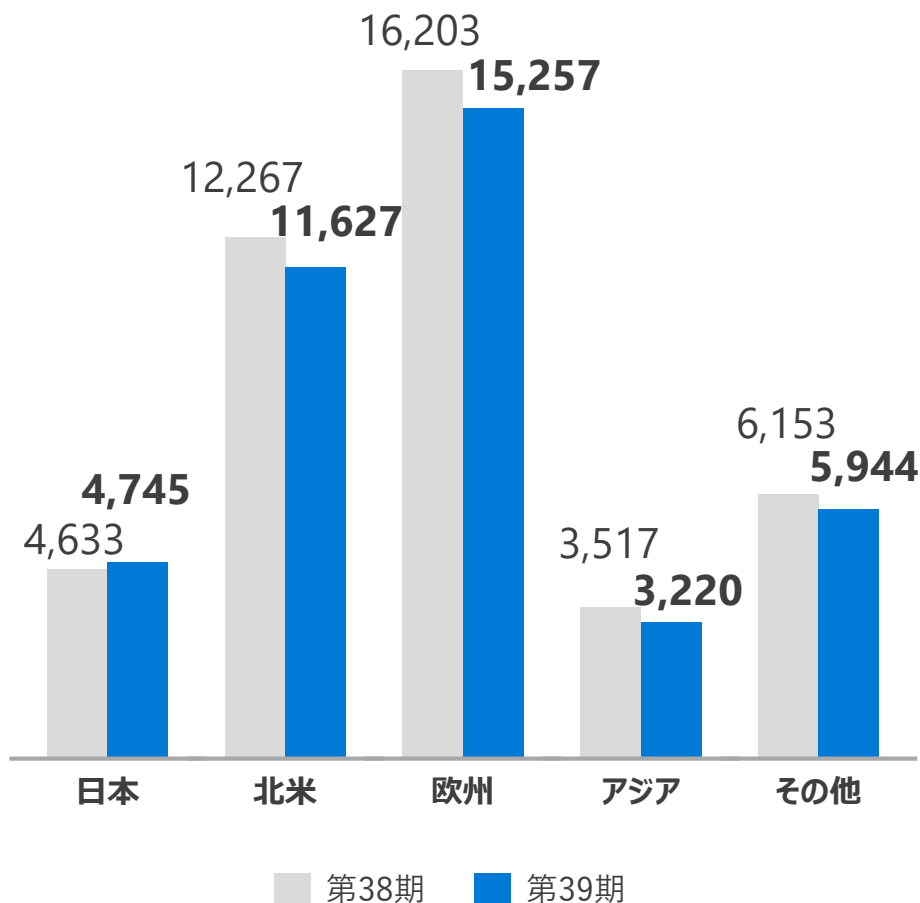
- UVインク、テキスタイルインクが増加
- サイン市場向けインクは減少

## その他

- サービスパーツは減少

# 第39期 地域別売上高

(単位：百万円)



## 日本

- サイン市場向けプリンターに加えデンタル加工機の販売が増加

## 北米

- リテイル市場向けUVプリンターなどが減少
- デンタル加工機が減少

## 欧州

- デンタル加工機は増加したものの、サイン市場向けプリンターやUVプリンターは減少
- 円高の為替影響により減収

## アジア

- デンタル加工機は増加
- プリンターやサービスパーツは減少

## その他

- サイン市場向けプリンターが減少

# 連結貸借対照表

総資産 384億46百万円

有利子負債総額 28億80百万円  
(前期末比 △3億60百万円)

流動資産  
276億5百万円

流動負債  
90億23百万円

固定負債  
43億74百万円

- リース債務  
+ 7億98百万円
- 長期借入金  
△ 14億40百万円

■ たな卸資産  
+ 16億12百万円

■ 使用权資産  
+ 8億円

固定資産  
108億40百万円

純資産  
250億47百万円

自己資本比率 65.1%

- 利益剰余金  
+ 10億45百万円
- 自己資本比率  
△ 0.8ポイント

資産の部

負債・純資産の部

# 第40期(2020年度) 連結業績予想

## 第40期 経営方針

- ❖ プリンターでは第39期(2019年)に引き続き、製品ラインナップの強化に努める
- ❖ デンタル事業ではクリニック市場の拡大と歯科技工所向けデンチャー(入れ歯)、インプラント用途の提案を強化

### 中期経営計画の最終年度



設定した重点課題に取り組みつつ  
第41期(2021年)以降につながる年とする



# 第40期 連結業績予想

(単位：百万円)

売上高

+4.4%

営業利益

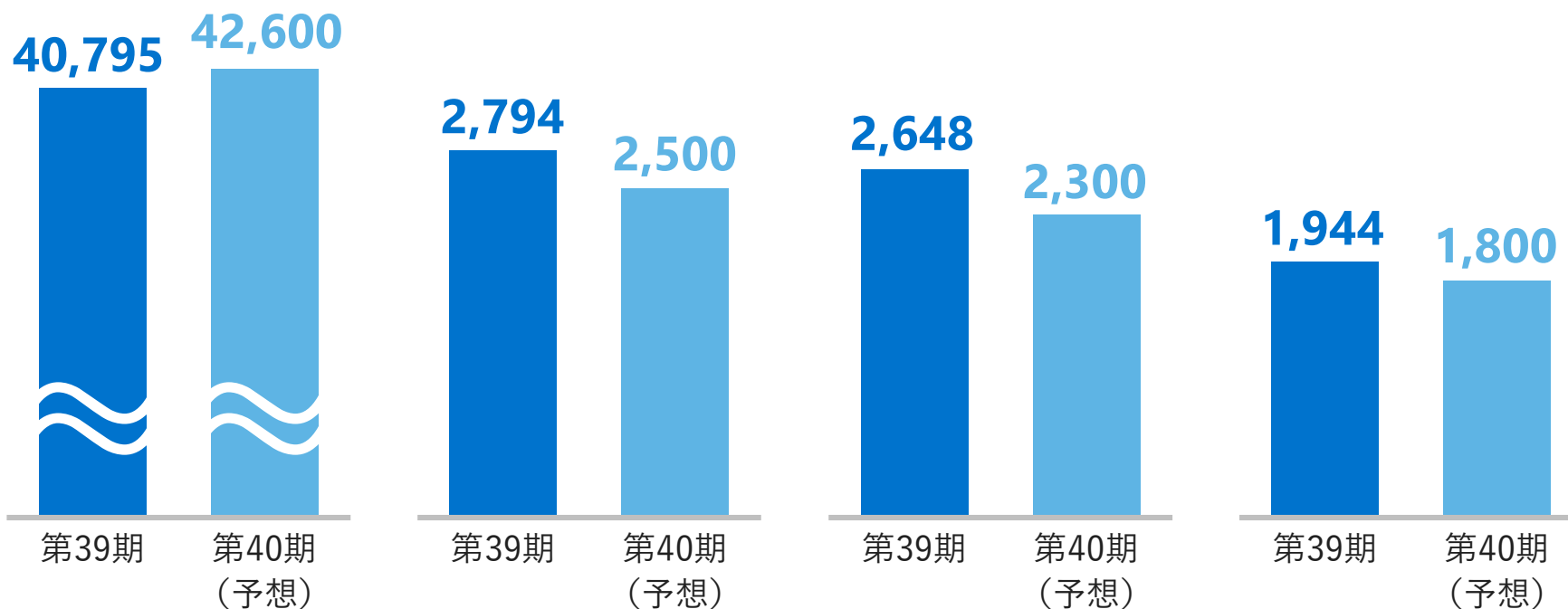
△10.5%

経常利益

△13.2%

親会社株主に帰属する  
当期純利益

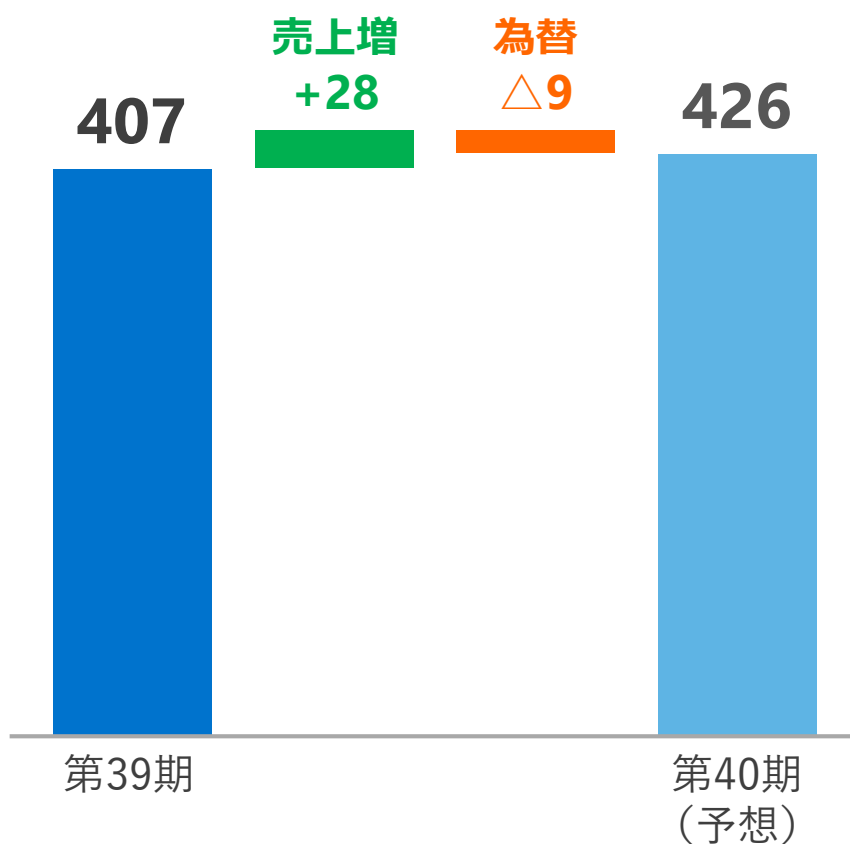
△7.4%



# 第40期 売上高の増減要因の予想

(単位：億円)

## 売上高



サイン市場向けプリンターの販売は  
下げ止まる

UVプリンターは販売が増加し、  
デンタル加工機も引き続き伸長  
売上高全体では実質28億円の成長の  
見込み

為替の影響によりマイナス9億円

結果19億円の増収となる見込み

為替の影響を除いた予想値は435億円

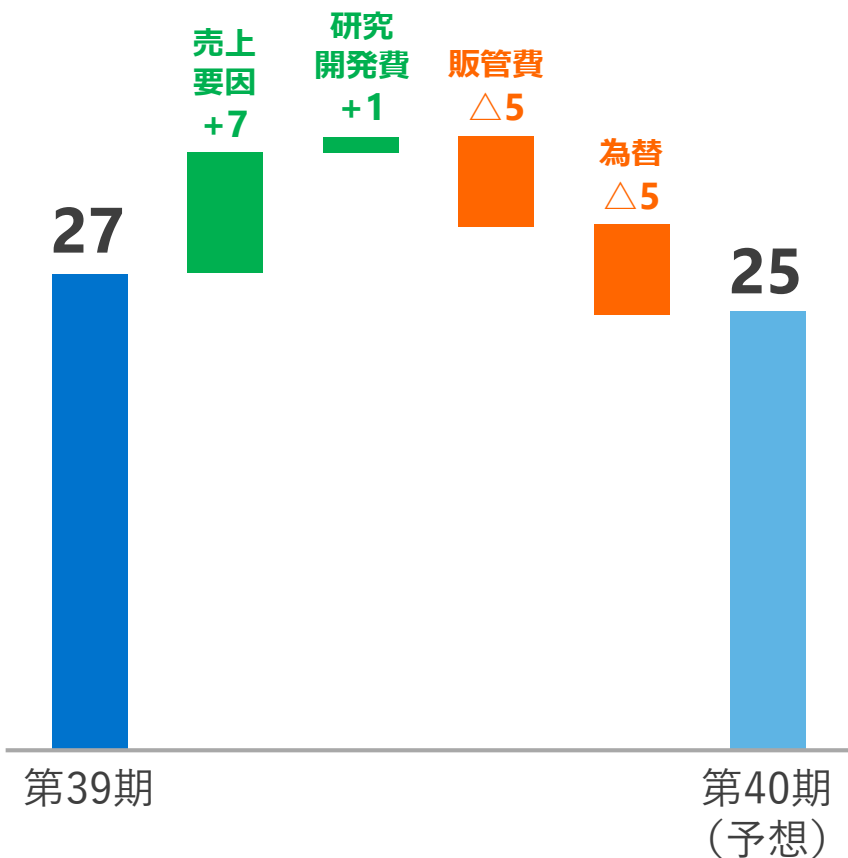
期中平均レート  
(単位：円)

	第39期	第40期 想定	
USD	109.06	105.00	96.3%
EUR	122.11	120.00	98.3%

# 第40期 営業利益の増減要因の予想

(単位：億円)

## 営業利益



売上増加により粗利益が増加

将来の成長に向けた人材投資などにより販売管理費は増加

為替の影響によりマイナス5億円

合計で2億円の減益

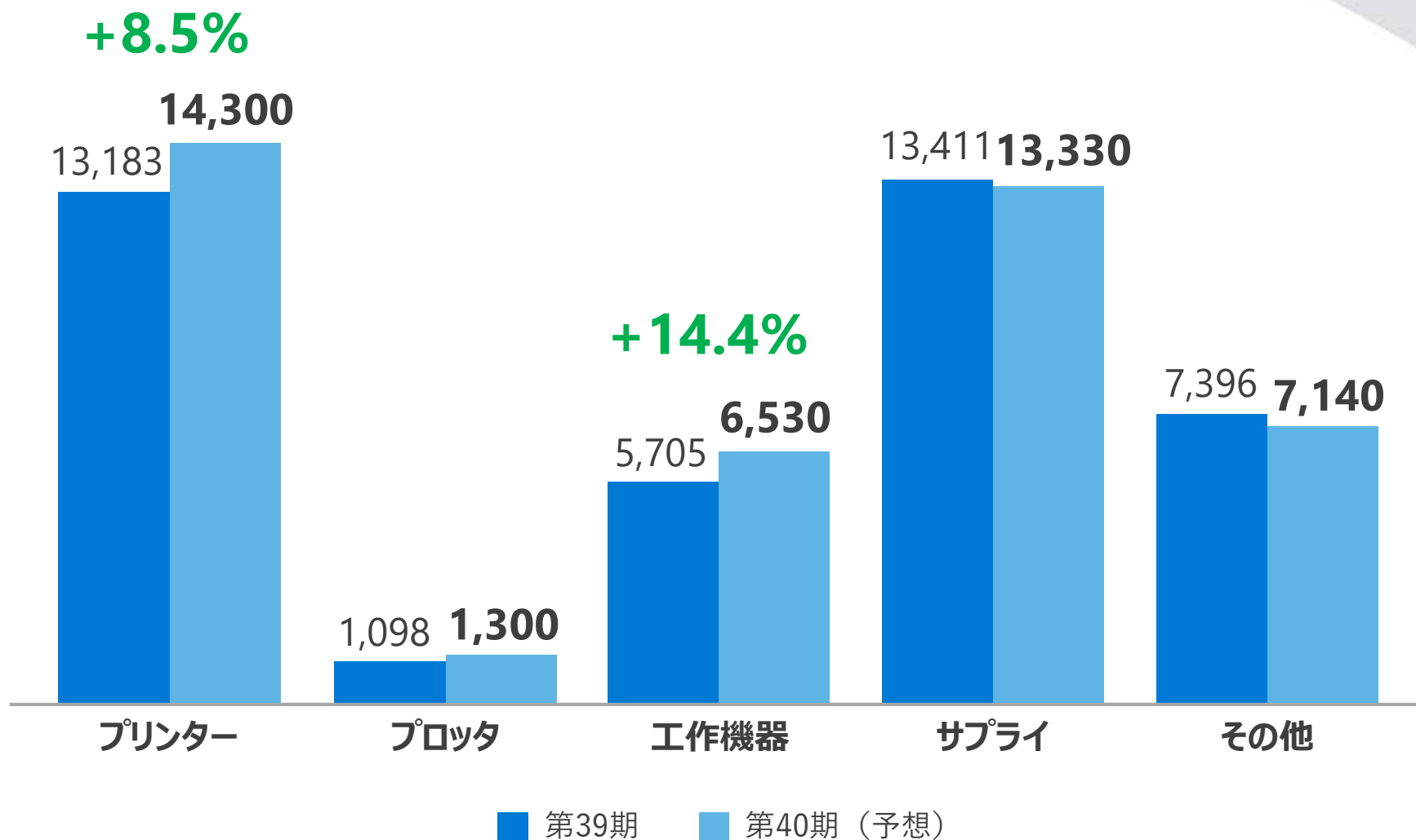
為替の影響を除いた予想値は30億円

期中平均レート  
(単位：円)

	第39期	第40期 想定	
USD	109.06	105.00	96.3%
EUR	122.11	120.00	98.3%

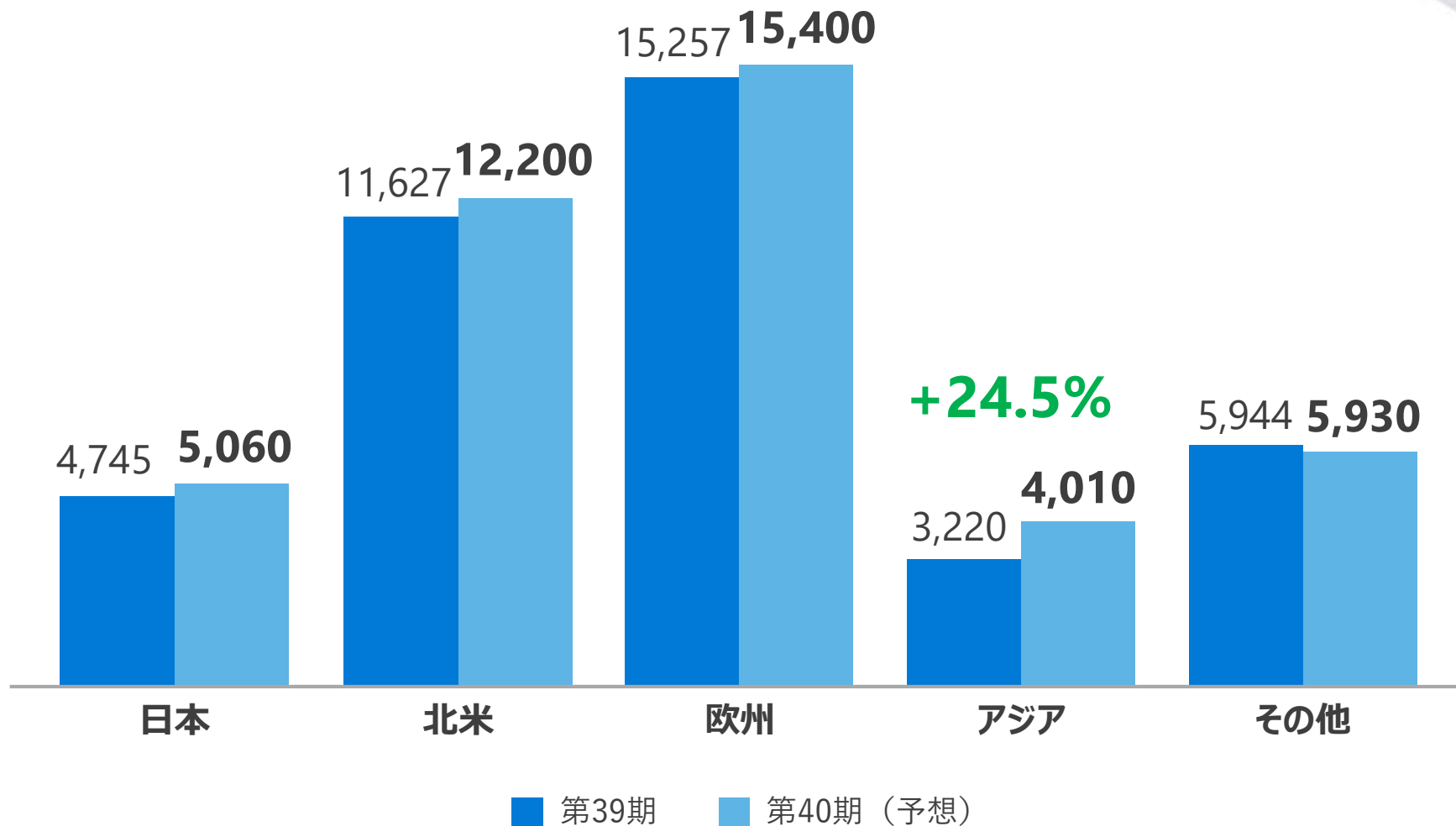
# 第40期 品目別売上高予想

(単位：百万円)



# 第40期 地域別売上高予想

(単位：百万円)



本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しです。これらは現時点（2020年3月19日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

# 第39期(2019年度) 事業の概況

# 中期経営計画の位置づけ

2018



2020



現中期経営計画

## 成長ステージに向けた転換期



成長分野の拡大



サイン市場向け

プリンター売上の下げ止め



収益性の改善

## 新たな成長ステージ





# 取り組む事業分野



## デジタルプリンティング事業



## COTO事業



## DGSHAPE事業



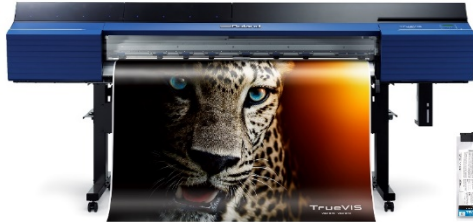
# DP事業:2019年発表の新製品



Roland DG TrueVIS VG2-540/VG2-640  
(Eight-Color with White)  
Outstanding Enhanced CMYK  
Eco Solvent/Latex 24"/34" Printer

Roland DG TrueVIS VG2-540/VG2-640  
(Eight-Color with Orange)  
Outstanding Gamut Expansion  
Eco Solvent/Latex 24"/34" Printer

Roland DG TrueVIS  
SG2-540/SG2-640 (CMYK)  
Outstanding Energy-Efficient CMYK  
Eco Solvent/Latex 24"/34" Printer



**TrueVIS TR2 Ink**  
VG2-640 VG2-540



**TrueVIS TE2 Ink**  
SG2-640 SG2-540 SG2-300



**IU-1000F**



**VersaUV LEC2-300**



**VersaUV LEF2-300**



**VersaUV LEF2-200**

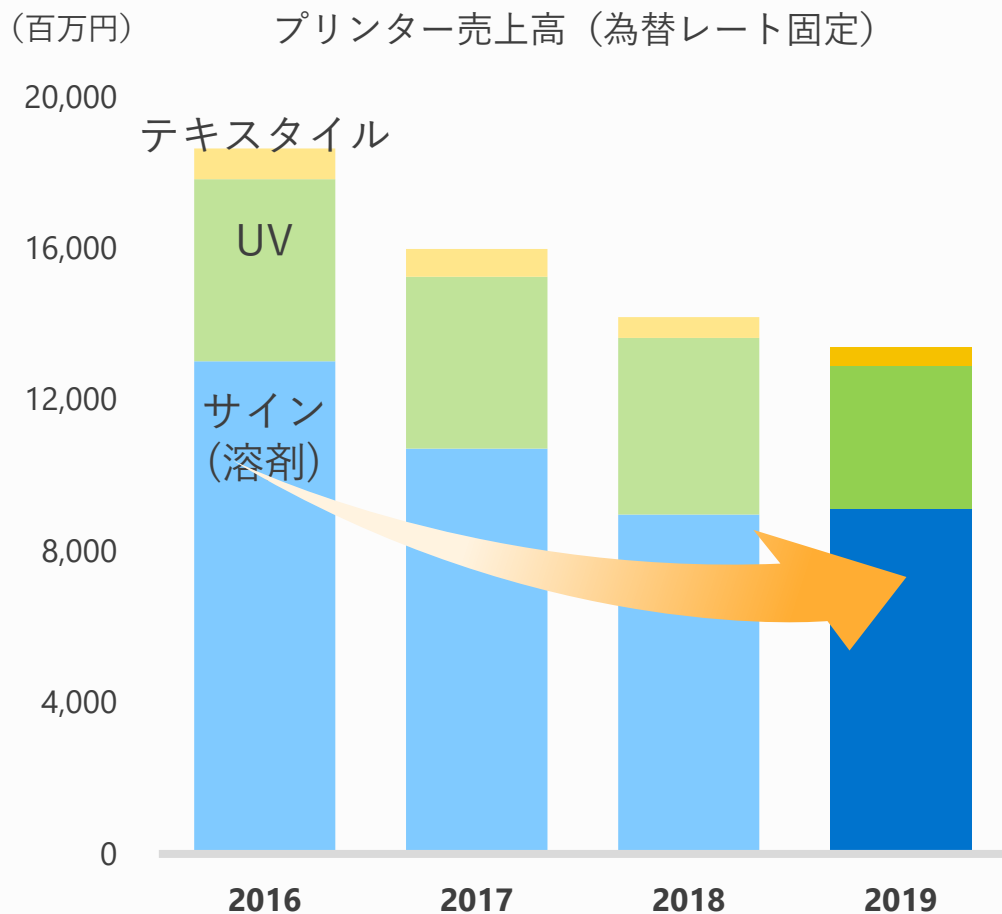


**LV-290**



**LV-180**

# DP事業:プリンター売上高の推移



**新製品がプリンター売上を下支え  
溶剤プリンターは下げ止まり**

**2019年: 為替影響を除いた場合**

プリンター売上高  
2018年比 **96.3%**

サイン向け溶剤プリンター売上高  
2018年比 **101.7%**





# DP事業:Co-Creation活動の推進

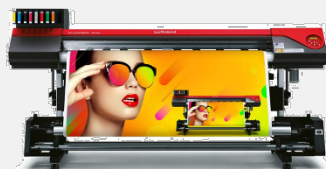
## 外部パートナーとのCo-Creation活動で新たな市場・用途を創出

### 欧州限定のCo-Creation製品を他地域展開

#### 北米やEMEA地域で販売

8色インク搭載の溶剤プリンター

**VersaEXPRESS**  
**RF-640 8 Colour**



#### 一部地域を除きグローバル販売

ダイレクトプリント可能な  
テキスタイルプリンター

**Texart RT-640M**



### 新たなCo-Creation製品の発掘、開発

**SF-200** (EMEA地域限定)

安全性の高いインクを搭載した  
フラットベッド式インクジェットプリンター

- ・人の口に触れても安全なインクを搭載
- ・子どもが扱うおもちゃなどにも  
オリジナリティあふれるプリントが可能



# COTO事業:主な取り組み状況

## cotodesignソフト対応製品の拡大

当社製品 7シリーズに対応し、用途提案の幅を拡大

<対応製品>

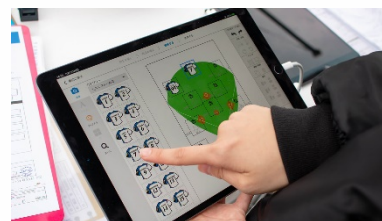
- ・UV-LEDプリンター
- ・ガジェットプリンター
- ・卓上型溶剤プリンター
- ・卓上型フラットベッドプリンター
- ・カッティングマシン
- ・メタルプリンター
- ・レーザー箔転写機



## イベントへの積極的な出展を継続



北海道日本ハムファイターズオフィシャルストアでファンとコトづくり



# COTO事業:導入事例

## 石屋製菓 様

『白い恋人』の缶へのオリジナルプリントサービスに  
**cotodesign**ソフトと**UVプリンター**を導入

お客様自身が  
タブレットで  
写真をレイアウトし  
その場でプリント





# DGSHAPE事業：デンタル事業の成長

## 継続してデンタル事業の成長を実現

### 新興国を中心とした販売網強化

東ヨーロッパ、ロシア、CIS地域、  
中国、ベトナムなどで大幅に増加

ASEAN、中東などで成長期待が高まる

### 高生産性モデルの販売増加



**DWX-52DCi**

ディスクチェンジャー  
搭載の高生産性モデル  
の販売が大きく増加

**2019年**  
(2018年比 為替影響除く)

**+82%**

デンタル加工機DWXシリーズ  
累計出荷台数

**10,000台達成**

**2019年**

2018年比 (為替影響除く)

**+10%**

(百万円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0



# DGSHAPE事業：新たな価値提案

デンタル加工機に新たな付加価値を追加し歯科技工所向けに提案



経営管理ソフト



歯科技工所の経営・業務状態を  
見える化し、効率化に貢献



デンチャーキット



手作業のデンチャー（入歯）  
製作をデジタル化  
従来プロセスから加工時間を  
大幅削減

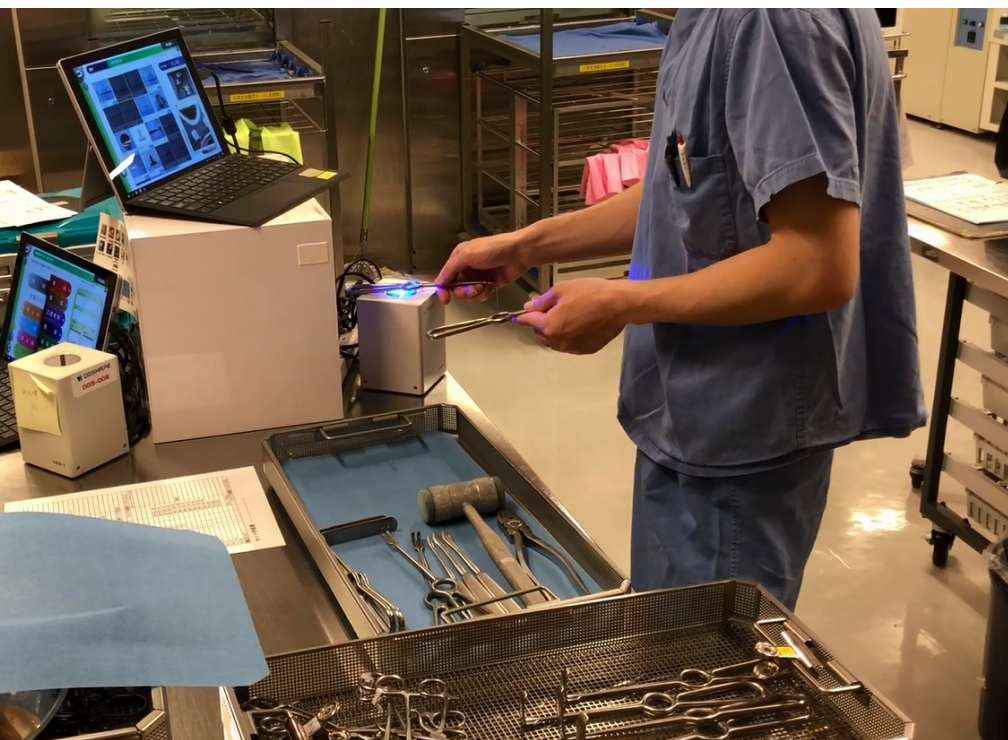


# DGSHAPE事業：医療支援システム

## 医療支援システム Eirthemis の正式運用を開始

(エルテミス)

テスト運用を実施していた  
浜松赤十字病院にて正式運用



### Eirthemis MD

作業指示書の電子化、検索、表示



### Eirthemis KT

手術器具の個品管理機能



### Eirthemis BIManager

集計されたデータを見やすく表示



# DGSHAPE事業：新製品の発売

## レーザー箔転写機の新製品 **LD-300**

- ・プラスチック素材に加え、新たに紙、本革(なめし革)、合成皮革などへの箔転写に対応
- ・転写エリアを拡大し、最大**A4サイズ**、高さ約**200mm**までの材料に転写が可能
- ・箔を使用せずレーザーを照射することで、焼印のような風合いを施すことが可能



# 第40期(2020年度) および 今後の取り組み

## Mission

---

デジタル技術の活用で、より豊かな社会を実現する

## Slogan

---

創造の喜びを世界にひろめよう

BIGGESTよりBESTになろう

共感を呼ぶ企業にしよう

# 事業の変遷

## コア技術を基に製品や市場を変化させながら成長を実現

設計/製図市場

ペンプロッタ



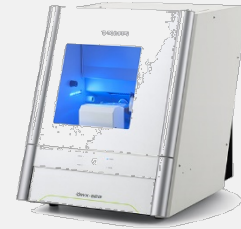
製造業/教育市場

3次元切削加工機



歯科医療市場

デンタル加工機(5軸)



サイン市場

カッティングマシン



サイン+周辺市場

インクジェットプリンター



コア技術:メカニズム、エレクトロニクス、ソフトウェアを基にしたXYZ軸制御技術



# Roland DG が目指す姿

イノベーションによる新たな価値創造を継続する企業  
ニッチ市場にフォーカスした高付加価値企業  
社会と共に発展する企業



# DP(デジタルプリンティング)事業

デジタル化をともなった付加価値提案で、  
顧客のプリンティングビジネスの発展に貢献する

既存市場の活性化・維持



新規市場の開拓・拡大



# DP事業：製品開発の方向性

## インク多色化による高画質の追求



- ・ 2019年発売のVG2シリーズはオレンジインクと新開発のカラーマネジメントで高画質を実現
- ・ 顧客ニーズを捉えるとともに、各種業界団体の賞を受賞



▼  
インクを多色化することで  
高画質と多彩な色表現を追求

インクの基本色



CMYK



LcLmLkOr

## UVプリンターのラインナップ強化

- ・ 印刷幅2.5mの大型UVフラットベッドプリンター IU-1000Fをラインナップ
- ・ 既存市場だけでなく、新規市場への用途提案促進に向けてUVプリンターのラインナップ強化を推進



**IU-1000F** 2020年3月発売



# DP事業：新規市場開拓・拡大への取り組み

主要地域にCo-Creationのための研究開発拠点を設置し、  
Co-Creation製品の開発を加速する

Europe



ASEAN



USA



# COTO事業:事業拡大のための戦略

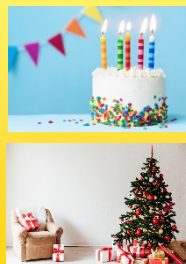
## 観光・アミューズメント業界

これまでの成功事例から可能性の高い観光・アミューズメント業界に注力



## 記念・季節イベント

結婚記念日  
誕生日  
クリスマス  
母の日 など



## ソーシャルイベント

一般企業  
学校  
協会団体  
自治体 など



成功事例の深掘り・横展開

必然性のあるイベントをターゲットに新提案



# COTO事業:日本からグローバルへ

## 日本中心だったCOTOソリューション提案のグローバル展開を推進



イタリアでの展示会

台湾の商業施設でのイベント

ブラジルでの展示会

# DGSHAPE事業

3次元デジタル加工や独自セル生産システムなどの  
技術・ノウハウを活用し、新デジタル時代に  
適合したソリューションを提供する



デンタル



医療支援システム



3Dものづくり



# DGSHAPE事業:

## クリニック(歯科医院)市場開拓の強化

### 販売網の開拓とソリューションの強化で クリニック市場の開拓を加速する

#### グローバルに新たな販売網の開拓を推進

- ・ 歯科技工所向けの販売網と異なるため、  
新たなチャネル開拓活動を強化
- ・ 東ヨーロッパの一部では開拓が進み、  
2019年、DWX-42Wの販売が増加

#### ウェット(湿式)加工機 DWX-42Wを軸に ソリューションをシステム化

- ・ ガラスセラミック、ハイブリッドレジン  
の加工に対応し、加工に必要なエア量・圧を  
クリニックでの使用に最適化した  
DWX-42Wをクリニック市場に提案
- ・ クリニック向けスキャナやCAD/CAM  
と合わせ、ソリューションを強化



# DGSHAPE事業：歯科技工所向け用途提案

## 歯科技工所における工程のデジタル化拡大の新たな提案

### デンチャー(入歯)製作

デンタル加工機とデンチャーキットの組み合わせでデンチャー製作のデジタル化と加工時間の大幅な短縮を提案



### インプラント用支台(義歯の支え)製作

DWX-42Wで搭載した自社開発スピンドルの性能をさらに強化し、チタン等、インプラントで使われる支台の加工に対応する



# ESGの取り組み

## **E** *Environment* (環境)

---

- ・ インクをカートリッジ式からパウチ式に移行しプラスチックゴミを削減
- ・ 子どもが触れても安心な安全性の高いインクを搭載した製品

## **S** *Social* (社会)

---

- ・ デンタルや医療支援システムによる人の健康、安全の向上
- ・ 女性活躍の推進 厚生労働省による「えるぼし」認定の獲得

## **G** *Governance* (ガバナンス)

---

- ・ 社外取締役の増員で経営の透明性を向上  
取締役 9名中 4名が社外、うち 3名が独立役員
- ・ 外国人、女性 取締役の選任で多様性を強化 (本総会決議後、決定)

# 新たな経営体制（本総会決議後 予定）

役員候補者が有する経験・知見の一覧

		企業経営 専門的知見	製造・技術 研究開発	営業 マーケティング	財務会計	法務	M&A	グローバル 経験
取締役候補	藤岡 秀則	●	●	●			●	●
	橋本 浩一	●	●		●	●	●	●
	田部 耕平	●	●	●				●
	上井 敏治	●	●		●			●
	エリー・キースメーカーズ ※			●	●			●
	社外(独立) 廣瀬 卓生					●		●
	社外(独立) 細窪 政	※	●	●	●		●	●
	社外(独立) 岡田 直子	※	●	●				●
社外	ブライアン・K・ヘイウッド ※	●			●	●	●	
監査役候補	長野 直樹	※			●			●
	社外(独立) 本田 光宏		●		●			●
現任監査役	鈴木 正康				●			●
	社外(独立) 松田 茂樹	●			●			

※は新任



# 新型コロナウイルス感染防止の対応

代表取締役社長および取締役を中心とした対策本部を設置し、刻々と変化する状況を踏まえ、柔軟な対応を実施

## 1. 基本方針

---

- ステークホルダーの皆さま、および、従業員の健康や安全、感染拡大の防止に努めることを最優先に対応。

## 2. 主要な対応策の実施状況

---

- 国内への製品供給については、影響を最小限にすべく、あらゆる対応策を実施。
- 国内におけるイベント・セミナーおよび展示会等への出展を原則延期もしくは中止。
- 国内における当社グループ事業所等では、お客様用の手指消毒液を設置。
- 当社グループ従業員の海外出張、国内出張を当面の間、原則禁止。  
必要性、緊急性を踏まえ、テレビ会議や電話会議などの代替手段にて対応。
- 当社グループ従業員には手洗い等基本的な予防策を徹底し、発熱や風邪症状がある場合は出社を控えさせる。大都市圏では時差出勤による対応も実施。

※ 販売や生産等に一定の影響が出る可能性があるものの、現時点では、業績への影響を見積もることは困難であり、引き続き情報収集と状況把握に努めてまいります。

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しです。これらは現時点（2020年3月19日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

# 決議事項

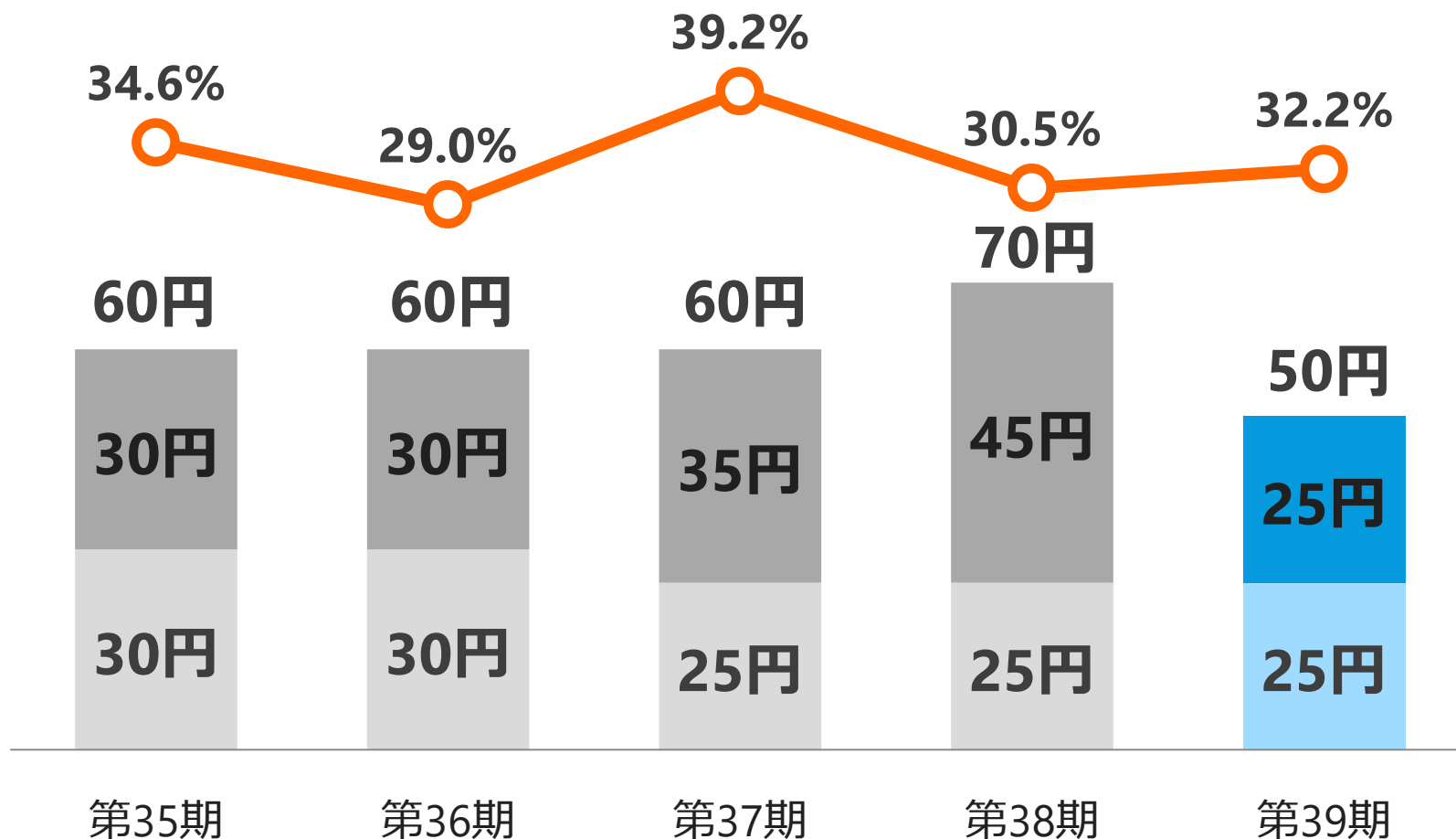
## 報告(ご出席の株主数及びその議決権の数)

議決権を有する株主数	22,347名
その議決権の数	126,518個

# 第1号議案(剰余金の処分の件) ご通知5頁

## 1株配当金および配当性向

■ 期末配当金   ■ 第2四半期配当金   ○ 連結配当性向



## 第2号議案(取締役 9名選任の件) ご通知6~13頁

### 取締役候補者

1	藤岡 秀則	(ふじおか ひでのり)	
2	橋本 浩一	(はしもと こういち)	
3	田部 耕平	(たなべ こうへい)	
4	上井 敏治	(うわい としはる)	
5	エリー・キースメーカーズ		新任
6	廣瀬 卓生 ※	(ひろせ たくお)	
7	細窪 政 ※	(ほそくぼ おさむ)	新任
8	岡田 直子 ※	(おかだ なおこ)	新任
9	ブライアン・K・ヘイウッド ※		新任

※ 社外取締役候補者

## 第3号議案(監査役 2名選任の件) ご通知14~15頁

### 監査役候補者

- |   |                |            |    |
|---|----------------|------------|----|
| 1 | <b>長野 直樹</b>   | (ながの なおき)  | 新任 |
| 2 | <b>本田 光宏 ※</b> | (ほんだ みつひろ) |    |

※ 社外監査役候補者

**ローランド ディー.ジー.株式会社**

**第39期（2019年12月期）  
定時株主総会**

**2020年3月19日**

 **Roland**



# 取締役及び監査役の紹介

## 取締役(9名)

藤岡 秀則

橋本 浩一

田部 耕平

上井 敏治

エリー・キースメーカー

廣瀬 卓生

細窪 政

岡田 直子

ブライアン・K・ヘイウッド

## 監査役(4名)

鈴木 正康

長野 直樹

松田 茂樹

本田 光宏

**ローランド ディー.ジー.株式会社**

**第39期（2019年12月期）  
定時株主総会**

**2020年3月19日**

 **Roland**